

記入内容の確認

宇宙開発戦略推進事務局

この内容でよろしければ、[以上の内容で送信する]ボタンを押してください。

1. 内容入力

2. 確認

3. 完了

氏名	一般社団法人宇宙旅客輸送推進協議会
メールアドレス	info@spaceliner.jp
ご意見	<p>36頁10行～同頁21行</p> <p>『【宇宙輸送に関わる制度環境の整備】 増加する国内の衛星打上げ需要や(中略)宇宙システムの機能保証や地方創生等の観点も含めて、官民で必要な対応を講ずる。』</p> <p>・高速二地点間輸送においては、国際間でのルール作りが必須となるが、その際に、航空機のように、他国のスタンダードによる制約をうけ、事業展開の障壁となることがありうる。</p> <p>我が国がルール作りを主導することで、自国の産業が高い国際競争力を発揮し、市場を国内外に拡大することができる、という認識の下で、我が国がルール作りを主導することを明記していただきたい。</p> <p>『【宇宙輸送に関わる制度環境の整備】 増加する国内の衛星打上げ需要やグローバル需要に応え、次世代の宇宙輸送技術の研究開発、空中発射を始めとした海外の宇宙輸送技術の活用、サブオービタル飛行などの我が国に前例のない多様な取組を進め、我が国の宇宙産業の裾野を拡大させ、ひいては我が国がアジアにおける宇宙輸送ハブとしての地位を築くことを目指す。</p> <p>具体的には、ロケットの即応的な打上げや海外衛星の打上げ需要の取り込み、サブオービタル飛行や空中発射などを始めとした新たな宇宙輸送ビジネスを実現させるために必要な制度環境の整備に取り組む。</p> <p>また、我が国全体の打上げ数の拡大や、新たな宇宙輸送システムの実現に向け</p>

て、拠点となる射場・スペースポートや、次世代技術の実証に必要となる実験場整備について、宇宙システムの機能保証や地方創生等の観点も含めて、官民で必要な対応を講ずる。さらに、射場・スペースポートについては、高速二地点間輸送や宇宙旅行、地球低軌道への輸送などへの対応を見据え、国際的な議論を先んじて牽引し、国際間の宇宙旅客に関する国際的な規範・ルール作りについて主導的な立場を発揮して、我が国がアドバンテージを有するスタンダードを確立することを旨とする。』

よろしければ、次にもご記入ください。

都道府県	東京都
電話番号	
年齢	歳
性別	
職業	

◀ 修正

以上の内容で送信する ▶



〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111(大代表)

内閣府法人番号 2000012010019

© Cabinet Office, Government of Japan